

住友洋画コレクション展 -フランスと日本近代絵画名品選- 関連図書資料展示

設置場所:横須賀美術館 図書室(本館2F)

設置期間:2025年7月5日(土)~8月31日(日)

休室日・開室時間は美術館に準じます。



横須賀美術館図書室では開催中の企画展に関連した所蔵資料を集めて展示したコーナーを設置しています。上記期間中は住友家蒐集の美術品コレクション、フランスと日本近代洋画との関わりなどについての図書資料がご覧いただけます。

---ご利用は無料です。展覧会とあわせてお立ち寄りください。

資料の一部をご紹介します

『泉屋博古 近代洋画・彫刻』※今回の展覧会図録を兼ねた書籍です

泉屋博古館東京/編 (泉屋博古館, 2022)

『住友春翠 美の夢は終わらない』

泉屋博古館学芸部/編 (泉屋博古館, 2016)

『モネからはじまる住友洋画物語』

泉屋博古館/編 (泉屋博古館, 2020)

『ちょっとパリまで、ず~っとパリで 渡欧日本人画家たちの逸品』

泉屋博古館/編 (泉屋博古館, 2014)

『フランス絵画の贈り物 とっておいた名画』

泉屋博古館/編 (泉屋博古館, 2015)

『泉屋博古館名品選99』

泉屋博古館/編著 (青幻舎, 2022)

『新居浜ー日本「工都」の美術史と地方創生』※新居浜は住友家ゆかりの地です

新居浜市美術館/編 (国書刊行会, 2015)

『野口孫市の建築術 西洋と日本のはざままで』※野口孫市は住友家で活躍した建築家です

林和久/著 (創元社, 2020)

『西洋絵画の到来 日本人を魅了したモネ、ルノワール、セザンヌなど』

宮崎克己/著 (日本経済新聞出版社, 2007)

『巴里・印象派・日本 "開拓者"たちの真実』

吉川節子/著 (日本経済新聞社, 2005)

『グレー=シュル=ロワンに架かる橋 黒田清輝・浅井忠とフランス芸術村』

荒屋鋪透/著 (ポーラ文化研究所, 2005)

この他に、出品作家の展覧会図録など、作品鑑賞の一助となる図書資料を展示します。